彦根市教育委員会会議録

会議の日	令和7年10月23日(木)					
会議場所	彦根市役所本庁舎 5-1 会議室、5-2 会議室					
出席委員等	教育長 西嶋 良年					
5 人中	教育長職務代理者 田附 孝子 委 員 小松 照明					
5 人出席	委員 本田 啓子 委員 永濵 隆					
出席職員	教育部次長(教育総務課長) 清水 智子					
(説明員)	副参事(博物館副館長、学芸史料課長) 渡辺 恒一					
	副参事(博物館管理課長) 都築 養子					
	図書館次長 別符 真由美					
	学校教育課長 東野 了賢					
	学校 ICT 推進課長 北川 尚樹					
	学校支援・人権・いじめ対策課長補佐 橋本 裕美					
	生涯学習課長 西川 真由美					
	幼児課長補佐 片岡 裕志					
	教育研究所長 清水 貴博					
	学校給食センター副所長 武村 直美					
	広野教育集会所副所長 藤野 宗智					
会議次第						
1 開 会	午後 1 時 30 分					
2 議 題	内 容 なし(報告事項および各所属の取組事項についてのみ)					
3 その他	内 容 別添のとおり					
4 閉 会	午後2時3分					

1 開 会

教育長 ただ今から教育委員会会議を開会します。

本日提案している議題は、ございません。

本日の議事の進行につきましては、「教育長報告」のあと、1件の報告事項を説明させていただきます。その後、「次第 4 各所属の取組事項について」の質疑を行い、「次第 5 その他」で教育委員会の所管事項について、委員からのご質問をいただきます。

本日の議事進行につきまして、ご異議はありませんか。

各委員 なし。

教育長 それでは、私から「教育長報告」をさせていただきます。

9月27日土曜日、あべ文部科学大臣との懇談会が近江八幡市ホテルニューオウミにて開催されましたので、出席をしました。

9月28日日曜日、国民スポーツ大会総合開会式が平和堂 HATO スタジアムにて開催されましたので、出席をしました。

9月30日火曜日、国民スポーツ大会なぎなた競技表彰式が10月1日の両日、パナソニック彦根工場にて行われましたので、出席をしました。

10月1日水曜日、10月の定例校長会議を、国スポ・障スポの開催の関係で書面開催にて行いました。

10月8日水曜日、国民スポーツ大会総合閉会式が平和堂 HATO スタジアムにて開催されましたので、出席をしました。

10月11日土曜日、みどり幼稚園運動会が開催されましたので、参加をしました。

10月16日木曜日、福祉病院教育決算特別委員会が本庁で開かれましたので、出席をしました。

10月18日土曜日、午前中、彦根市平和祈念式典がみずほ文化センターにて開催されましたので、出席をしました。また、午後、中地区公民館文化祭に参加をしました。

10月21日火曜日、9月議会が閉会となりましたので、出席をしました。

10月23日木曜日、10月の教育委員会会議となっています。

先月も報告をしましたが、9月22日月曜日から10月20日月曜日までの5日間、人事異動にかかる校長ヒアリングを実施しました。また、9月24日水曜日から10月29日水曜日までの4日間、人事評価にかかる校長前期面談を行っています。

報告は以上です。何かご質問やご意見がありましたらお願いします。 各委員 なし。

- 2 前回会議録の承認
- 3 報告事項

教育長 次第3「報告事項」に入らせていただきます。

「彦根市放課後児童クラブ放課後児童支援員等業務委託事業者選定に係る公募型プロポーザルの実施について」報告をお願いします。

生涯学習課長から報告がありました。

- 小松委員 委託基準価格が、令和8年度と10年度を比べると、約800万円下がっています。令和9年度も約200万円下がっていますが、どういう理由で下がっているのでしょうか。
- 生涯学習課長 この委託業務の積算で主なものは人件費となっています。全児童の予定推計数から入所率に伴って大体これだけ利用するだろうという児童数を示しています。それに伴う支援員数が、児童数の減によって支援員も減となります。その人件費が委託料の大部分を占めていますので、その変動が要因となります。
- 小松委員 入所児童数が令和8年度に対して、令和10年度が減ると言われたが、逆に今後増える可能性はないのでしょうか。これまで放課後児童クラブを利用していなかった方が利用するようになるとか。児童数が減っているので入所数も減っているというのは、過去のデータから判断されているのでしょうか。
- 生涯学習課長 まず、児童数は減っています。令和8年度が1,589人、9年度が1,515人、10年度が1,454人ということで、基準入所率を令和7年度に定めていて、令和7年度の基準日は学年の最初を基準としています。通常月として入所率が高いのが4月となりますので、それを基準入所率としています。通常利用の平均をとったとしても、過去の実績から見て、それを超えることはありませんので、この想定の中で行えると考えています。
- 永濵委員 支援の単位と各クラブの委託費の関係はどうなっているのでしょうか。ベースとなる 基本委託費に、利用する子どもの人数をかけるとか、そのような計算式があるのでしょうか。
- 生涯学習課長 支援の単位は学校で言うとクラスのようなものになります。おおよそ 40 人を 1 つの単位として、集団活動ができるようにクラス分けをしています。 支援員は、1 つのクラス

に有資格者が1人、それ以外に支援員か補助員かの1名で1支援単位を見るという形になっています。1支援単位に2人以上というのが、条例に定められた基準になります。また、加配率というものを各学校ごとにデータをとっていまして、例えば3対1対応児童が何人、1対1の児童がいるとか、加配の数も想定し、支援員が2人以上になる形になっています。

- 永濵委員 申込者数127人とか124人とかあまり変わりがないのに、支援の単位の差があるのは、 そういう理由でしょうか。
- 生涯学習課長 そういうことです。それに加えて、放課後児童クラブは待機児童を出さないように、専用棟だけではなく小学校の教室も放課後に借りています。子どもの数、施設の状況、また、条例上は 1 人につき 1.65 ㎡となっていますので、それだけの面積をとれるようにクラス編制をするには、どれだけの支援単位が必要になるかということも考えながら、仕様を作っています。

4 各所属の取組事項について

- 永濵委員 学校教育課の令和7年度就学予定者就学時健康診断の実施予定について聞きます。昨年、一昨年と各学校から教育委員会に相談があったと思うのですが、内科検診について、着衣、男女のスペース、動線の状況は現状どのようになっていますか。
- 学校教育課長 令和7年度就学予定者就学時健康診断は、基本的には学校の定期的な健康診断に 準ずる形で、脱衣をしないなどの対応をしてもらっています。就学前で子ども自身で判断す ることはできませんし、保護者同伴でもありませんので、難しい状況になっています。学校 医にそういう状況を伝えて、可能な範囲で実施しています。
- 永濵委員 最近ですと、側弯などを見つけるために、しっかり背中まで診させてもらう必要があると思っています。ただ、決まった時間の中で、目視で十分に見られない状況で、皮膚の状況まで見なさいというのは、ジレンマを感じています。なるべく見逃しを少なくするために、市として教育委員会で基準を定めて、それを各学校に周知するべきだと思います。
- 教育長 来週から就学時健康診断が始まりますので、市として、見落としがないように共通の取 組のための指示をだしていきたいと思います。
- 永濵委員 学校 ICT 推進課の高等学校入学者選抜 Web 出願方式導入に伴うオンライン操作説明会 とありますが、今年から高校への出願が Web 出願方式となるのでしょうか。どういう方式で やっていくのか教えてください。

- 学校 ICT 推進課長 ここに挙がっているのは、学校サイドの出願方式に対応するための説明会です。これまで書面で提出してきたものが、今年度から Web 出願方式に変わるということで、学校側で通知表等の作成について、校務支援システム(C4th)を利用し記述したものを、その出願様式にはめ込む作業についての説明会でした。保護者の状況は、各家庭で対応することになり、出願の方法はスマホで入力したものをそのまま送信できると聞いています。
- 学校教育課長 数年前から県立高校受験は紙による出願ではなく、Web 方式での取組が始まりました。さらに今年度から新しい方式の導入となり、これまで以上に、多くの人がWebによる出願をすることになります。出願の可能性のある生徒については、私立高校の専願であっても登録ということで、これまで以上に多くの保護者に説明が必要となり、学校の先生にもそのシステムを知ってもらうための説明を行い、保護者にも行うことを予定しています。
- 永濵委員 私立高校専願の生徒も公立高校の出願をすることになるのでしょうか。紙の申し込みの時には、提出できていなかったという出願ミスがニュース等でありましたが、今回もミスが出ないようにして欲しいと思います。
- 学校教育課長 今年度は、入試日程の都合上、私立専願の生徒も登録はしてもらうことになりますが、必ずしも出願するわけではありません。また、出願ミスがないように取り組んでいきたいと思います。
- 小松委員 国スポの開催期間に合わせて特別展をされていたが、その間来館者は増えていました か。
- 彦根城博物館管理課長 細かい数字はわかりませんが、国スポに来られている人が博物館にも来てもらっていると感じました。一般の観覧者というよりは、国スポ観戦者と思われる人が多く、観戦後や観戦前の時間帯にそういう方を多く見かけました。国スポ実行委員会から参加者に対して無料券を渡してもらっていて、無料券での入場者数は144名でした。いつもは見かけないスポーツ観戦の方が、来られていた印象があります。

5 その他

各委員 なし。

教育長 以上で本日の会議を閉会します。

11月の会議は、11月20日木曜日、午後1時30分から本庁舎5階5-1、5-2会議室で開催

します。皆さんお疲れ様でした。